

家庭菜園の勧め(キューリー栽培)

茂木 良一

6月1日、家庭菜園のキューリから初物が採れた。

4月1日に植えた2本の苗になったものだった。

我が家家のキューリは6本。時間差で2本ずつ植えている。少しでも長い期間収穫できるように考えたのであるが、後から植えた分は気温が高くなつたせいか、最初に植えた2本に成長が近づきつつある。

農業資材専門店のおじさんは、「最初のキューリが出来たら種を蒔け」と言っていたが、種からつくるのは面倒なので、ホームセンターで購入したので、時間差攻撃は不成功になりそうだ。

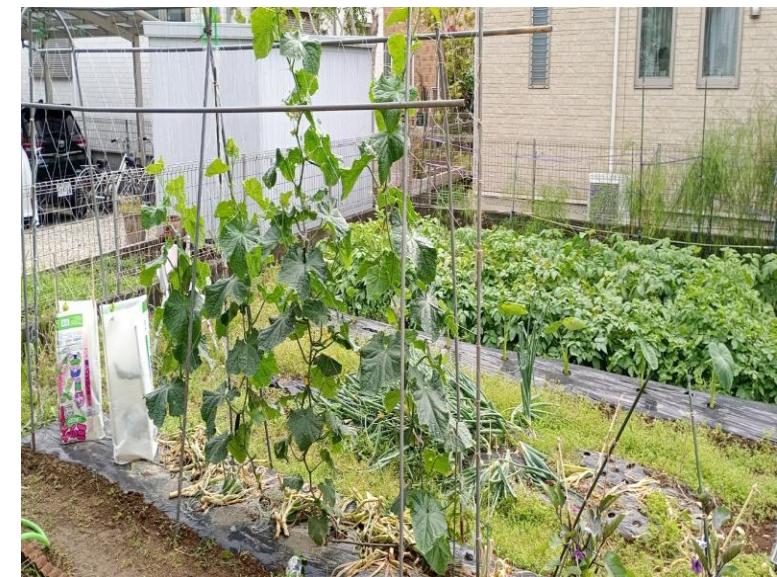
キューリ農家は1本の苗から200本以上のキューリを収穫すると言います。

私の目標は、1本から100本のキューリ収穫。それでも、600本のキューリができる。隣近所、子ども達の家庭では、旨く配れば、夏中、新鮮なキューリが食べられるということ。



ここで簡単にキューリの栽培について、

- ① 苗を植えて1,8mぐらいまで伸ばして、先端を切る(摘芯と言います)
- ② 葉の付け根から花が咲き、キューリになります。
- ③ 葉の付け根から枝が出てきます。(これを子づると言います)
- ④ 子づるの葉の付け根にも花が咲き、キュウリができます。
- ⑤ 子づるのキュウリが1つと出来たらその先を摘芯します。
- ⑥ するとそこからまた枝が出ます、(これが孫づると言います)
- ⑦ これを繰り返すと孫孫づる、孫孫孫づる……とできて、200本。



★注意事項等

- ① 1本の苗を植える土に2握りの肥料を混ぜて植えつけます。
- ② 複数のキューリを植えるときは、50センチ間隔に植えます。
(株間 50cmと言います) いっぱい収穫するには、株間1mにします。
- ③ キューリネット又は30センチごとに横に紐を張り、主枝を結び付けて倒れないようにします。
- ④ キューリが出来出したら、2週間に1回、追肥(一握りの肥料)を根回りに撒きます。
- ⑤ 水が切れるとキューリが曲がったり、枯れたりしますから、毎朝水やりをします。
まあ、こんな感じなんですが、実際は、孫づるあたりから摘芯しないで放任栽培になっちゃって、ぐちゃぐちゃな枝だらけになる。
すると、ワーッと一気にいっぱいキューリができ、急に花が咲かなくなりTHE END。
今年こそ、頑張るぞ!、と、もう4、5年、言っている。

皆さんも、庭の1画に家庭菜園を作るのはいかがですか？

マンションベランダで、大きめのプランターや植木鉢で、野菜を作ることもできます。

そんな家庭菜園をやりたい方は、ご連絡ください。できるだけ、アドバイスします。

